

施工計画書作成等解説

建設技術者研修会「曾 大隅町の大隅建設会館で
於地区」が10日、曾於郡 開かれた。研修会には約



熱心に耳を傾ける受講者

＝大隅町の大隅建設会館で

110人が参加、施工計画書の作成や積算基準の改訂、施工における留意点などについて熱心に受講した。

冒頭、高江美博県大隅土木事務所長が「この研修会を有効利用して、良い物をつくり検査等で良い評価を受けて力を付けてほしい」と激励。有川順一郎県建設業協会曾於支部長も「業界も厳しい状況のなかで、生き残りを図るためにも現場の方々が今日、勉強したノウハウを生かしてほしい」と挨拶。

研修では、吉永謙二技術管理課技術主査が施工における留意点、黒崎重

課技術主査が施工計画書の作成、飯屋利恵大隅土木事務所技術主幹兼道路維持係長が積算基準の改訂についてそれぞれ講師として説明した。



講演する建設物価調査会技術顧問の徳永氏

＝鹿児島市の県建設センターで

建設物価調査会主催の16年度「土木工事実行予算作成実務講習会」が10日、鹿児島市の県建設セ

利潤ねん出する努力を

建設物価調査会

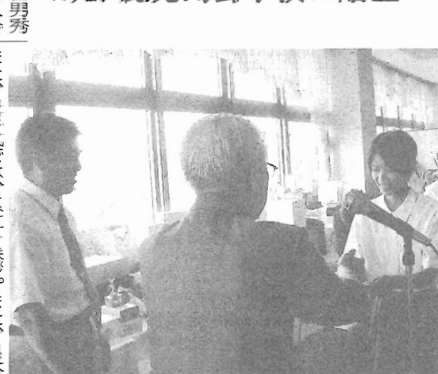
ンター大会議室で開かれ、県内の土木業者160人が受講、実行予算の重要性や予算資料の作り方を学んだ。

同講習会は、設計書(積算書)に対してどのように計画したら発注者が求める「良い品質・最適な工期・より安全・かつ最も経済的に完工することができぬか」を主体にコストダウンを図りながら、適正な利潤を追求するための確かな施工計画と適正な実行予算を作成することを目的に、実践的な実行予算作成実務者を養成する。

この日は同調査会技術顧問の徳永雅彦氏を講師に招き、実行予算の基本的な考え方や留意事項のほか施工計画の事例解説などを進め、講習者約100人が参加し、懇話を深めた。

チャリティーゴルフ大会

ノット 鹿児島聾学校に贈呈



目録を受け取る青山生徒会長(右)

＝伊集院町の南九州カントリークラブで

鹿児島法人会

要品を確保し、つづつ「コスト意識が低い実行予算では、利益を出すことが困難。なほ、層の企業努力により省力化・合算する努力が必要」。さら

引き続き、贈呈式では、参加会員の浄財にて興立鹿児島聾学校にノートパソコンを贈った。目録を受け取った同学校高等部生徒会長の青山絵里さんは「パソコンをもらって聞いてびっくりしました。大事に使って勉強します」と述べ、板橋義明校長は「あたたかい贈り物をいただき、大変ありがた。大切にします」と謝辞を述べた。

として立ち上げた「鍋倉ファーム」の完成祝賀会を同町川北の現地で開き、関係者約100人が出席して祝福した。

祝賀会の冒頭、鍋倉清武専務は「息子のこ

れからは農業、という言葉により新規事業を立ち上げることに。多くの諸先輩から畜産経営のノウハウや助言をいただいたことに感謝したい。建設業の発展に多くの人

の良い枝肉を全国に発信し、愛知和牛の名をさらに高めていきたい」と挨拶を寄せた。続いて、井下厚男「Aいさ常務理事が「新しい形の畜産経営が成功すると確信している」と述べて乾杯の音頭をとり、祝宴とな

山下猛樹伊佐建設社長の経験が同会の中、会場では「和太鼓すびか」の太鼓演奏や、「畜産人部」の目舞が勢を盛り上げ、出席者はバレーキューに舌鼓を打ちながら、ビールを傾けては、歓談を尽くしていた。

鍋倉ファームは敷地約3000平方メートル、造平屋建で約1000平方メートルを自社で建設した。ゲージ数は40。初年度は肥育牛40頭から始めるが、今後の拡大が期待される。

鍋倉ファームが完成

新規に畜産経営進出



挨拶する鍋倉専務＝愛知町の現地で

と述べ、祝宴とな

山下猛樹伊佐建設社長の経験が同会の中、会場では「和太鼓すびか」の太鼓演奏や、「畜産人部」の目舞が勢を盛り上げ、出席者はバレーキューに舌鼓を打ちながら、ビールを傾けては、歓談を尽くしていた。

鍋倉ファームは敷地約3000平方メートル、造平屋建で約1000平方メートルを自社で建設した。ゲージ数は40。初年度は肥育牛40頭から始めるが、今後の拡大が期待される。

(南)ピーエスディ(横山義雄社長) (横山緑地

水垢・油膜取りクリーナー「FW-2」(上)とデモンストレーションの様子。子鹿児島市のスナックよし子で

新品同様の仕上がり



同商品は、結晶鉱物の素材だけ

は、天然

ビエスディ(横山緑地

天然鉱物中のガラス質のみを特殊処理して抽出した水垢・油膜取りクリーナー「FW-2」の販売を開始した。

同商品は、結晶鉱物の素材だけ

は、天然

同商品は、結晶鉱物の素材だけ

は、天然

同商品は、結晶鉱物の素材だけ

は、天然

同商品は、結晶鉱物の素材だけ

は、天然